



子育ての知恵袋

2025 年 12 月 No.9

ことば遊び ～はんたいことば～

今回は、「はんたいことば」です。「ことばの教室」でことば遊びをしている時に、「暑い反対は？」—「暑くない」や、「明るい反対は？」—「明るくない」と「～ではない」で表現する子どもさんがいます。「大小」「長短」「高低」などは、対概念と呼ばれますが、生活場面では、「開けないで」といった声かけに適切な行動がとれるかの反対類推の力につながります。暑い—寒い、開ける—閉めるなどの表現を遊びの中で知り、より語彙を豊富にしましょう。

『はんたいことば遊び』

おうちの人と一緒に考えてみよう。

「大きい」の反対は？

「短い」の反対は？

「低い」の反対は？

「上」の反対は？

「右」の反対は？

「前」の反対は？ など。

*生活場面では、大人も「走らないで」「開けないで」など、「～しないで」と表現することや、「ダメ」と表現することも案外多いですね。それで伝わることもあります。が、「歩いて(または止まって)」「閉めて」と直接とるべき行動のことばで伝えることも、声かけの参考にしてみてくださいね。特に危険を伴う場面では、直接的な声かけをお願いします。

～子どもと楽しむ行事～

師走

一年の終わりの12月。師走と言われ、昔から一年の清算やお坊さんが走り回る忙しい時期でしたが、現代も変わらず気分もあわただしい年末が近づいてきました。

子ども達が大好きなクリスマスが終われば正月の準備に大人は追われます。大掃除などをしていけば大変。年神さまを迎えるために家を清める儀式は、江戸城で行われた13日のすす払いから広まったと言われています。

現代は、仕事と育児の合間を縫って何とか楽にお正月を迎えたいところです。

宝塚の12月はそこまで寒くなく、気候も良い日が多いので子どもと窓ふきなどが出来るといいですね。

雑巾を絞る手指・手首の動きは、水筒の蓋や蛇口をひねる事が少なくなり日常動作で身に着ける事が難しくなってきました。

手の器用さは脳を成長させます。就学前に身に着けたい動作の一つですね。

子どもを巻き込み、家族でお正月を迎える準備を楽しんでみてはいかがでしょうか。



冬至

冬至とは、一年で一番昼が短い日を指します。この日を境に少しずつ日が長くなっていく様子を昔の人は「晷の目だけ日が伸びる」「米の粒だけ日が長くなる」と表現しました。小さな変化を敏感に感じ取り、日常生活の中に溶け込んだ素敵な言葉ですね。太陽復活の日とも言われます。今年は22日(月)です。

また、冬至に『なんきん』『れんこん』など(ん)のつく物や小豆料理などを食べ、無病息災、運気を高めるのも習わしのひとつです。『ゆず湯』もまだ残っている伝統行事でしょうか。

季節や理にかなった行事がたくさんある事にいまさらながら感心します。

幼児教育センターは、就学前から小学校教育へつなぎます
事と希望もてる たからっこを
応援します！

宝塚市教育委員会 幼児教育センター

〒665-8665 宝塚市東洋町1-1

電話 0797-71-1141(市役所)

0797-77-2132(直通)

FAX 0797-71-1891

E-mail m-takarazuka0289@city.takarazuka.lg.jp



★ 発達、就園・就学等の相談がありましたら、上記にご連絡ください。